

提供します!環境情報

平成21年3月に朝倉市環境基本計画を策定しました。この計画を生かし、朝倉市の環境保全を推進していくために、7月に朝倉市環境アクション協議会が発足しました。

協議会では、市民、事業者代表、行政が協働して、環境基本計画に基づいた調査・研究や重点プロジェクトの企画・実施を行っています。

また今回、旧甘木市環境ビジョン推進協議会で作成し、好評だったかべ新聞「環境」を4年3ヶ月ぶりに再開できることを大変うれしく思っております。

来年度からは年3回発行予定で、環境に関する情報を皆さんに提供していきたいと考えております。合併して広域となった朝倉市の良さを再発見してもらい、学校での環境学習や各種団体のネットワークづくり等の役に立てて頂ければ幸いです。



朝倉市環境アクション協議会  
会長 山部 裕文



会議をする環境アクション協議会委員(23名)

**きららちゃん**

旧甘木市環境ビジョン推進協議会で提案し、使用されていた「きららちゃん」を朝倉市においても引き続きキャラクターとして使用することになりました。

## みんなで学び・考え・行動しよう!

朝倉市では、身近な環境から地球全体の環境までを考えた、環境基本計画に基づき、「思いっきり しん呼吸」が出来る環境を目指します。呼吸、それは、生きていくために大切な営み…。その3つの“しん呼吸”を実行するために、一人でも多くの人が、朝倉市の環境について、学び、考え、行動することが必要です。

### “新”呼吸

「新」は新しく生み出すこと、新鮮さを表します。新鮮な空気や水が、みどりによって生み出され、浄化し、満々と蓄えられ、循環します。

“自然をはぐくむ”

私たちは、自然の恵みを受けて、他の生き物たちと一緒に暮らす仲間の一員です。自然界では生き物たちはお互いに支えあいながら、生態系の微妙なバランスを保っています。この良質で豊かな自然を守り育てることが必要です。

### “心”呼吸

「心」は気持ちや意志であり、心の通い合いがあることを表します。自然の恵みを大切にすること、人々の努力と、人と人とのコミュニケーションが息づきます。

“人をはぐくむ”

私たちは、これまで自然の恵みや先人たちが築いてきた歴史や文化によって、豊かで快適に暮らしてきました。この環境を守っていくためには、環境問題について学び、一人ひとりがよりよい環境づくりに向けて取り組むことが必要です。

### “浸”呼吸

「浸」は水が浸ったり、しみこんだりしていることを表します。自然で生み出された空気や水が、暮らしの中で大切にされ、体や物に行き渡っています。

“暮らしをはぐくむ”

私たちは、空気や水、食物をとりながら命をはぐくみ、自然の恵みを活かして、産業をおこし、健康で快適な暮らしを送っています。将来の世代にも健康で快適に暮らせる環境を残すことができるようにすることが必要です。

### 立石小が参加 in 筑後川フェスティバル

第23回筑後川フェスティバルが10月31日と11月1日に福岡市役所周辺にて開催されました。

11月1日のシンポジウム・子ども環境サミット「子どもの主張」が朝倉青年会議所の担当で開催され、立石小の子どもたちが参加しました。立石小は森林の働きや森林を守る大切さを発表し、他校の子どもたちと川や水に関する意見交換を行い、将来の環境を10年後の自分へのメッセージとして「流れを育み、未来に光を灯らせよう」と提言しました。

サミットに参加した立石小5年の久保智蓮さんは「大勢の人の前で発表でき、よい体験ができました。魚たちが安心して住めるように、川や海を汚さないようにしようと思いました。」同小5年の桑原利奈さんは「私たちの生活にとって森林の役割がよく分かりました。これから、もっと森林や自然を大切に、守っていききたいと思います。」とのことでした。

発表する立石小の子どもたち

### おしろいまつり 豊作に感謝

12月2日把木の大山祇神社で、300年以上続く伝統的行事「おしろいまつり」が行われ、市内外から沢山の人が訪れました。豊作に感謝し、おしろい(新米の粉)の付き具合で来年の収穫を占うというお祭りです。

結果は、「来年も豊作」と出ました。

また、11月には各地で農業祭り等が開催され、沢山の人がにぎわいました。

### 子どもたちも大活躍!

第14回あさくら産業まつり 第7回「志波の市」収穫祭

大塚幼稚園児による和太鼓演奏 ステージで元気に踊る志波保育所の子どもたち

### クリーン作戦

松来小学校では、10年間継続して、学期に1回、クリーン作戦を行っています。

これは、「自分たちが過ごしている学校や地域をきれいにしよう」という児童会主催の取り組みで、集団登下校中にゴミ拾い等を行っています。

### 環境保全活動紹介

#### シリーズ第1回 護美の会 「私たちもがんばっています」

#### ゴミよけの神様? 子どもたちも祈っています

「ゴミを捨てないように!」と手を合わせる、ひろにわ保育所の園児たち(朝倉市入地)

平成16年に発足した、地域の環境美化に取り組みボランティアグループの朝倉・護美の会(会長:友田善久 会員数:16名)が不法投棄撲滅の願いを込め、しめ縄に御幣をつけた石地蔵を4ヶ所設置し、定期的に周辺の清掃や花植えの活動を続けています。

### 環境週間名称 決定!!

#### 毎月第2週は「きらきら美花美化」週間。

合併後の朝倉市にふさわしい環境週間の名称を募集したところ、市民のみならず、小・中学生の子どもたちから、多数の応募をいただきました。

応募総数2,304通の中から、朝倉市環境アクション協議会で審査した結果、

**最優秀賞は朝倉東小学校5年生の藤本真也さんの作品に決定しました。**

ほか優秀賞は下記のとおりです。

馬田小学校 1年生 大場 謙さん 南陵中学校 3年生 西村 有加さん  
立石小学校 2年生 大島 樹さん 比良松中学校 3年生 馬場 愛加さん  
金川小学校 6年生 今福 寿々さん

みなさんも毎月第2週のきらきら美花美化週間には、身近なことから、すばらしい環境づくりに取り組んでいきましょう。

掲示期間 平成22年1月15日～6月30日まで